

【子どもたちを放射能汚染から守る大切なこと。内部被ばくがもたらすもの】

医師 肥田舜太郎先生の講演会

私たちは長い間放射能と向き合って生きていかなければなりません。最近福島、関東では被ばく症状と思われる鼻血や下痢をおこす子どもが増えています。

福島で起きてしまった原発大事故。放射能物質が今も空を、海を、大地を汚し続ける。原爆を落とされた直後から広島で60年以上ヒバクシャを見続けてきた医師。『原発も原爆も一緒だ』と警報をならし続けてきました。目に見えない放射能から子どもたちを守るために今できることみんなで一緒に考えてみませんか。

著者に『ヒロシマを生きのびて』『内部被曝の脅威』

日時 24年2月18日(土)

時間 09時40分～12時(受付8時45分～)

場所 市民会館大ホール(東武東上線志木駅東口下車徒歩14分。または志木駅東口下

車すぐ丸井目の前バス乗り場②③④すべて可。昭和新道下車1分バス170円)

参加費 500円(要申込)

保育あり(保育代別 【重要】保育を預ける保護者の方はなるべく9時15分くらいまでにお越しください。講演会スタート時間がずれないようにご協力お願い致します)

スタッフ大募集です！スタッフの方は肥田先生講演後お昼を一緒に囲みます。

お申込み問い合わせ

5年後10年後子どもたちが健やかに育つ志木

kodomosukoyakashiki@yahoo.co.jp

- ① 参加者氏名(ふりがな) ②参加人数(大人・子供(学年) 保育希望の有無)
- ③ご連絡先アドレス ④ご連絡先お電話番号 ⑤お住まいの市区町村 ⑥事前に肥田先生に質問したい内容